

簡易リスクアセスメント記録書（林業）

林災防様式

年月日 (天候)	平成25年 7月20日 (天候 晴れ)	作業現場		[記録者]
作業内容	刈払機による下刈作業		メンバー	

作業種		各欄上段の「危険の洗い出し」については以下による。			可能性	重大性	評価
		～するとき	～したので	～（事故の型）になる			
No 1	危険の洗い出し	刈払機で下刈り作業するとき	急斜面で足を滑らせ	斜面から転げ落ちるとき、回転中の刈刃が身体に接触した。	△	×	4
	どうする低減対策		① スパイク付き地下足袋をはくこと ② トリガー式スロットルレバーの刈払機を用いる		△	△	3
No 2	危険の洗い出し	刈払機で下刈り作業をしているとき	刈刃が根株に当たりキックバックを起こし	作業者自身の足に当たった	×	×	5
	どうする低減対策		① 肩掛けバンド、腰バンドを装備の上、刈払機を装着する。 ② 往復刈りをしない		△	○	2
No 3	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No 4	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No 5	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
No 6	危険の洗い出し						
	どうする低減対策						
抜本的対策	No 1について	抜本的低減対策 上欄でリスクレベル3以下に低減しない作業については抜本対策を検討すること。			△	○	2
当該作業場所の刈払作業の歩掛かりは、全て刈払機を用いることとなっているため、社長に相談の上、急傾斜地については、手鎌を用いて作業を行うように契約の変更を行う。							

[備考]

